

# 第5回 小松英典教授による演奏家のための日本歌曲公開セミナー ～特別ゲスト・中田幸子氏をお迎えして～ 「中田喜直作品の解釈」

このセミナーは日本歌曲を演奏するにあたり、よりよい歌唱法を習得することを目的として開催してまいりました。今回は特別ゲスト・中田幸子氏をお迎えして、中田喜直作品に関するお話を伺いながら、作品に関する理解を深めてまいります。ぜひこの機会にご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

日時：平成23年6月22日(水) 開演 18:00 (開場 17:30)  
会場：旧東京音楽学校奏楽堂  
会費：受講料(公開セミナー受講者) 15,000円  
聴講券 前売り 3,000円(当日券 3,500円)  
主催：Schöne Stimmen  
後援：公益財団法人台東区芸術文化財団

## 《 受講生・聴講生を募集しています 》

### ◆受講ご希望の方

- (応募資格) ・一般公募(推薦含む)。ただし、音楽大学在籍・卒業またはそれに相当する音楽研修を積んでいる方。
- (課題曲) ・中田喜直作品より2曲提出する。
- (申込み) ・下記申込書にご記入の上、Faxまたは郵送にてお申込ください。

**2011年5月21日(土) 必着。**

受付後、追ってご連絡させていただきます。

- ・録音審査あり。詳細は直接お問い合わせください。

### ◆聴講ご希望の方 聴講券をお求めください(全席自由席)。

### 【お申込み・お問合せは】

Schöne Stimmen 公開セミナー係 坂上昌子

Tel/Fax: 03-3334-0670

郵送先: 〒168-0082 東京都杉並区久我山2-7-33

2011年6月22日『第5回 日本歌曲公開セミナー』申込書

\* どちらかに○をご記入ください

( ) 受講希望

( ) 聴講希望

お名前 \_\_\_\_\_ 声種 \_\_\_\_\_ 年齢 \_\_\_\_\_ 歳

TEL ( ) FAX ( )

ご住所(〒 ) \_\_\_\_\_

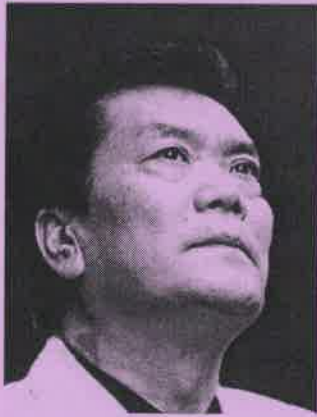
E-mail \_\_\_\_\_ @ \_\_\_\_\_

受講候補曲(受講希望の方のみ記入)

課題曲① 中田喜直作曲 曲名; ( 調性; )

課題曲② 中田喜直作曲 曲名; ( 調性; )

## 小松英典 教授 (バリトン) Prof.Hidenori Komatsu, *Bariton*



1975年、ハンブルグで宮廷歌手アーノルド・ヴァン・ミルに師事。1976年リューベック国立音楽大学に入学。宮廷歌手エディット・ラング、ルネ・コロらに師事。1980年同大学リート・オラトリオ・オペラ科を卒業。1982年秋、ハンブルグを中心にブラームスの「美しきマゲローネのロマンス」によるリサイタルを行う。翌1983年1月マドリッドでブラームスの「ドイツ・レクイエム」を歌い、又ドイツ各地でシューベルトの「冬の旅」によるリサイタルを行った。同年4月、ベルリンでディートリッヒ・フィッシャー＝ディースカウと共演。その他、アーリーン・オージェ、エリー・アメリング、ハンナ・シュヴァルツ、クルト・モルなど著名な歌手と共演し、ザルツブルク音楽祭などヨーロッパの主要なフェスティバルにも参加している。オペラでもハンブルク、リューベックその他のドイツの名オペラ劇場に客演し、多くの作品に出演している。

小沢征爾指揮、1990年R.シュトラウス作曲「サロメ」(ヨカナーン)、1991年プッチーニ作曲「マノン・レスコー」、1993年ベルリオーズ作曲「ファウストの劫罰」(メフィストフェレス)、1997年J.S.バッハ「マタイ受難曲」(イエス)、1998年ツェムリンスキー作曲「抒情交響曲」、1999年ベルリオーズ作曲「ファウストの劫罰」(ブランデル)、2002年ベルリオーズ作曲「レリオ」に出演し絶賛を浴びた。

また、1992年2月に東京芸術劇場にてリサイタル「小松英典マラーを歌う」を開催、各方面で高い評価を得、1994年9月に開催したエディット・マティスとのデュオ・リサイタル「シューマンの夕べ」で得た絶賛により、ドイツ歌曲の第一人者としての評価を確立した。その後2000年11月東京オペラシティ・タケミツメモリアルホールで開催された名匠イェルク・デームスとのシューベルト「冬の旅」リサイタルでは聴衆に更なる深い感動を与え、その評価はいよいよ不動のものとなっている。2002年2月、ハンブルクのムジーク・ハレにおいて、デームスとのリーダー・アーベント「4つの厳粛な歌」を開催し、3月には東京オペラシティ・タケミツメモリアルホールにおいて同プログラムによるリサイタルを行い大好評を博す。

レコーディングでの活躍も目覚しく、プッチーニ作曲「喋々夫人」(シノーポリ指揮、フレーニ、カレーラス/ドイツ・グラモフォン)、「日本歌曲」(Pf.ガーベン/ビクター、フォンテック)、「世界の歌」(モル、ファスベンダー/ビクター)などを録音しており、ファスベンダーとのデュエットCDはドイツ、フランスでレコード優秀賞を獲得している。最近では、ドイツ・CPOレーベルからE.マティスとのデュエットCD、NAXOSレーベルからマラーのオーケストラ歌曲集(ガーベン指揮、北ドイツ放送ハノーファー・フィル)、シューベルト三大歌曲集、イェルク・デームスとの「ブラームス・リーダー」(実況録音)、R.シュトラウス・リーダー(Pf.ガーベン)のCDをリリースしている。昨秋新たに、心に染み入る『日本の抒情歌』の名曲を集めたCDがリリースされた。

ドイツ連邦共和国政府より永久プロフェッサーの称号を授与。ドイツ・ブレーメン国立音楽大学声楽科教授。

## 特別ゲスト 中田幸子 Sachiko Nakada



フェリス女学院短期大学及び専攻科卒業。声楽を三宅春恵氏に師事。指揮法を山田一雄氏に学ぶ。「日本女声合唱団」に入団し、団長及び指導者として活躍。フランス・ナント市での国際声楽コンクールをはじめ、合唱、オペラオーデション等の審査員を数多く務める。また、多くの合唱の指導、声のトレーナーとしても活躍している。現在、神戸市混声合唱団、女声合唱団「みずばしょう」、「アンサンブルフリーズ」、混声合唱「アンサンブル・メイ」等の指導及び指揮者。現在フェリス女学院評議員、神戸市演奏協会評議員。国際ソプラニスト会員。横浜音楽文化協会会員。作曲家 中田喜直夫人。

## Schöne Stimmen

バリトン歌手 小松英典教授のもと、ヨーロッパ音楽のあるべき姿とクオリティを追求し、それを伝える演奏をする事を目的として作られた会である。2000年より年数回の演奏会、及び「オラトリオ・リート講座」「日本歌曲講座」「オペラ講座」を開催。音楽顧問としてエディット・マティス、コルト・ガーベン、クルト・モル、イェルク・デームス、渡邊明、瀬山詠子 各氏の協力を得ている。

〒160-0022 新宿区新宿3-3 2・2 MOTOビル7F